

# 「子どもの育ちをつなぐ」

本研究会は、社会的養護のもとで暮らす全ての子どもの「育ち」「育て」について、毎年テーマを決めて発表会を行っています。今年度は、社会的養護のもとで育つ「子どもの育ちをつなぐ」をテーマにシンポジウムを開催します。

今年度のテーマ「子どもの育ちをつなぐ」は、養育者、家族、関係者などがつながり合いながら子どもの育ちをつないできた実践報告を通して、社会的養護のもとで育つ子どもにとって、記憶や育ちがつながることの意味を考えます。

期 日：令和8年3月6日（金）13:15～17:15（受付 12:15～）

会 場：国立武蔵野学院講堂（JR東川口駅より徒歩20分）

参加者：社会的養護関係者など 180名程度（申込先着順）

乳児院、母子生活支援施設、児童養護施設、児童心理治療施設、児童自立支援施設、児童家庭支援センター、里親支援センター、里親、ファミリーホーム、自立援助ホーム、児童相談所、社会的養護経験者など

参加費：無料

申込み：**令和8年2月2日（月）受付開始**（開始前のお申込みは無効となります）

氏名・所属・連絡先をメールにて下記事務局宛お申込みください。

## 開催内容（予定）

1. あいさつ

柄堀 正信（国立武蔵野学院 院長）

2. 趣旨説明

相澤 林太郎（国立武蔵野学院 主任心理療法士）

3. 実践報告

福島 貴久代（久良岐乳児院 基幹的職員）

及川 貴志（児童養護施設 鎌倉児童ホーム 課長）

金戸 須美子（里親）

佐倉谷晴美（国立武蔵野学院 研修係長）

4. シンポジウム

進行

藤澤 陽子（国立武蔵野学院 研修課長）

コメンテーター

星野 崇啓（さいたま子どものこころクリニック 院長）

シンポジスト

松尾 みさき（善友乳児院 院長）

加藤 昌代（児童養護施設 鎌倉児童ホーム 施設長）

柄堀 正信（国立武蔵野学院 院長）

福田 みのり（岡山県津山児童相談所 所長）

滝澤ジェロム（社会的養護経験者・児童養護施設 子供の家 ケアワーカー）

事務局：国立武蔵野学院研修課 藤澤・佐倉谷・相澤・幾山

mail : [sodachi-sodate@cfa.go.jp](mailto:sodachi-sodate@cfa.go.jp)

埼玉県さいたま市緑区大字大門 1030 番地 国立武蔵野学院

TEL : 048-878-1260 FAX : 048-878-1244



児童福祉施設（児童自立支援施設）内での開催のため、会場以外の敷地内への立ち入り及び写真撮影はご遠慮下さい。院内での喫煙は禁じられています。また、駐車場のスペースが限られているため、お車での来院はご遠慮下さい。

